

2026年4月13日
商工中金

地域金融機関と協調し、産業用刃物を製造するニッパテック株式会社に対し、 総額10億円のシンジケートローンを組成

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の大阪支店は、ニッパテック株式会社（本社：大阪府大阪市、代表者：川寄 健太）に対し、総額10億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレジャーを務め、阿波銀行、山陰合同銀行、滋賀銀行、中国銀行、南都銀行、日本政策金融公庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、金属の切断・加工に用いる産業用刃物や機械部品を製造しています。全国に複数の拠点を展開し、鉄鋼・建設機械分野を中心に、高精度な機械刃物および機械部品を提供しています。

今回同社は、本シンジケートローンで調達した資金を活用し、工場の新設を計画。熱処理工程の内製化等の生産性向上投資を行い、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、熱処理工程の内製化等の生産性向上が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	10億円（コミット型タームローン）		
アレジャー兼エージェント	商工中金	3億7,500万円	
参 加 金 融 機 関	日本政策金融公庫	1億2,500万円	
	阿波銀行、山陰合同銀行、滋賀銀行、中国銀行、南都銀行	各1億円	
契 約 締 結 日	2026年3月4日		

【ニッパテック株式会社の概要】

所 在 地	大阪府大阪市西淀川区千舟 2-12-1	資 本 金	4,500万円
代 表 者	川寄 健太	従 業 員 数	47名（2025年9月現在）
業 種	機械工具製造業	設 立	1938年6月